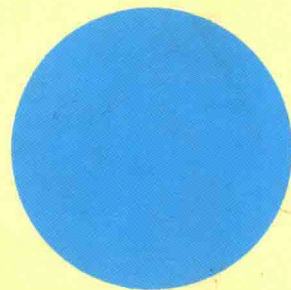


PROFILE

VOL.1

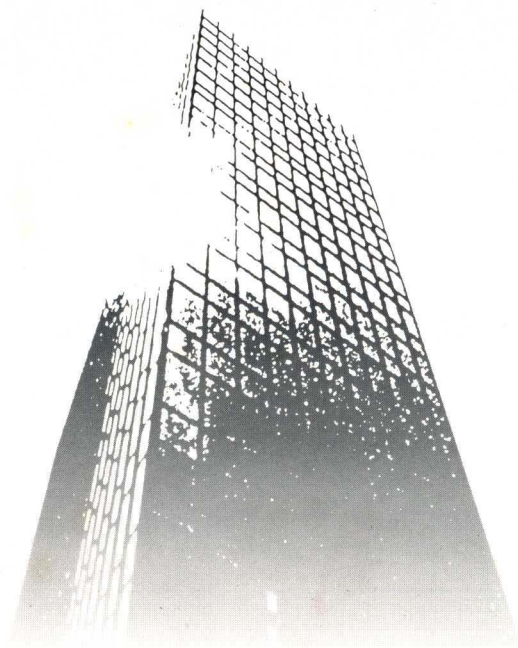


プロフィール 会社案内篇



PROFILE

VOL.1



プロフィール 会社案内篇

PROFILE VOL.1 プロファイル会社案内篇

発行日／1994年5月

定価／16,000円(本体15,534円)

カバー写真／荒井正博(有限会社アイエフ・クリエイティブフォト)

デザイン／SATORU MARUYAMA

発行人／丸山 悟

編集・発行／アド出版株式会社

〒111 東京都台東区柳橋1-20-5 タカビル4F Tel.03-3861-1221

製版／株式会社ウラタニ

印刷／株式会社千代田平版社

書店発売元／株式会社オーク出版サービス

〒101 東京都千代田区神田神保町1-49 Tel.03-3291-7031

Published by AD PUBLISHING, Co., Ltd.

Taka-bldg.4F, 1-20-5, Yanagibashi, Taito-ku, Tokyo, 111, Japan.

Phone: 03-3861-1221

Distributed by NIPPON SHUPPAN HANBAI INC.

4-3, Kanda-Surugadai, Chiyoda-ku, Tokyo, 101, Japan.

Phone: 03-3233-1111 Telex: No J25627 Nippon

ISBN4-87246-310-2 C3070 P 16000E

©1994 Published by AD PUBLISHING, Co., Ltd. Printed in Japan

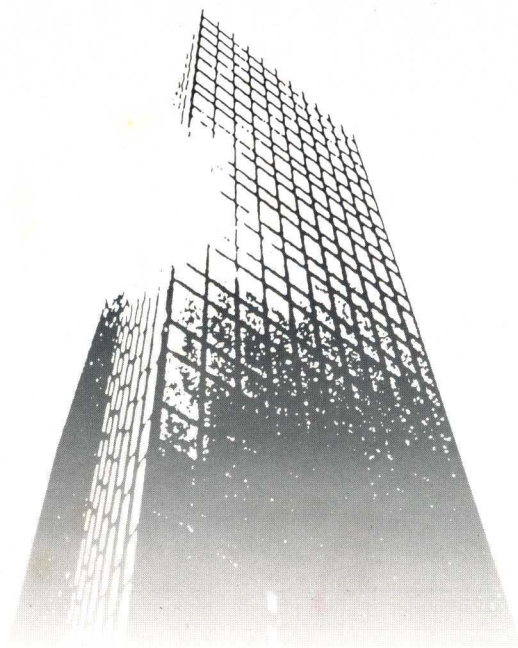
INDEX

ア アートコーポレーション	88~89	オムロンデータゼネラル	240	ジェイアール東日本情報システム	197
赤城ラインプリンター	232	オリентポスト	167	ジェイ・エル・エイ	170
アコム	162	オリンピック	137	シジシージャパン	140
朝日管工	208	カ カゴメ	48~49	志摩スペイン村	230
アサヒビール	214	金沢村田製作所	238	春陽堂	231
アスワン	120~121	カワサキモータースジャパン	171	ショッププランナー国際	195
あぜくら	142	川島製作所	183	進々堂製パン	146
アドテクニカ	168	北野	209	新日本化工	18~21
アプラス	166	木玉毛織	38~41	ズーム	60~61
アポロン	211	京都府警察	228	住商リース	159
安藤技建	217	欽山	134~135	スミスクライン・ビーチャム製薬	130~131
イシガミ販売	110~111	京浜急行電鉄	96~99	セイノー商事	156
IHI石川島播磨重工業	215	建設省近畿地方建設局	126~127	総合企画	165
イタリアントマト	138	建設省中部地方建設局	234	創美企画	72~73
伊藤忠商事	155	高喜	224	ソフマップ	207
井上誠昌堂	112~115	構造計画研究所	178	タ タアフ	194
猪建装	222	光風企画	70~71	ダイショーファッションテキスタイル	14~17
インドネシア石油	184	コーワフューチャーズ	128~129	大装	176
ヴァン	169	古賀機械製作所	236	大裕	188
植木組	220	国際興業	235	大和鍛工	186
浦和土建工業	196	後藤組東京支社	221	高千穂交易	236
永昌源	229	米三	174~175	高橋開発	34~37
エスビー食品	50~51	サ 埼玉三菱コルト自動車販売	223	高松機械工業	187
エスポワール美濃	151	斉藤商会	232	タカミヤ	237
NTTデータ通信	202	阪本印刷	56~57	田子重	136
エヌ・ティ・ティ・リース	226	桜井建材	179	タタラ音工	201
エムズグレイシー	144	サニクリーン広島	152~153	たちばな電機	237
大阪シティドーム	212	佐野信用金庫	223	多摩中央信用金庫	163
大崎建設	52~53	三宝樹脂工業	200	タルイン	235
オーテック	190	サンヨーテクニカ	172	団地開発	233
オートバックス	90~91	シード	22~23	地球環境改善協会	180

中国塗料	199	日本出版販売	213	ポーラ化粧品本舗	148
津島ダイキャスト	198	日本シリコングラフィックス	64~65	マ マスプロ	218~219
土田産業	26~27	財団法人日本生産性本部	229	松井建設	227
ティ・エム・シー	68~69	日本造型社	122~123	松下電池工業	46~47
東京ガス	132~133	日本相互証券	10~13	マリオン・メレル・ダウ	150
東京靴流通センター	226	日本電気システム建設	231	三重平安閣	102~103
東京証券取引所	216	日本電子データム	78	三ツ葉電機	191
東京都	210	日本電子輸入販売	79	三菱自動車	86~87
東京トヨペット	220	日本ビソー	234	ミップス	206
東沢印刷工芸	42~43	日本ベネックス	192	ミプス	225
東沢印刷工芸	44~45	ハ ハーベストフューチャーズ	203	武藤工芸鋳物	189
東北電設	222	バクスター	54~55	村上開明堂	173
東レ・メディカル	149	ハクテン	227	名鉄パレ百貨店事業部	80~81
土佐貿易	158	白洋社	154	メッセージ	147
トヨタビスタ岐阜	84~85	阪神畜産	221	持田商工	104~105
鳥居	106~107	萬有製薬	236	ヤ 山五陶業	28~30
トリンプ・インターナショナルジャパン	145	阪和ビジコン	239	山田商事	233
ナ 長野県建設業協会	177	東近畿地域スパー本部	141	陽成社	124~125
名古屋トヨペット	82~83	東日本旅客鉄道	100~101	横河・ヒューレット・パッカード	204
ナック	239	東日本旅客鉄道東京地域本社	224	吉岡	31~33
南海電気鉄道	92~93	ビッグヨーサン	143	与野フードセンター	230
南海電気鉄道	94~95	日之出水道機器	181	ラ ラカム	24~25
南陽	238	福島印刷	58~59	リクルート	74~75
日海工業	182	不二サッシ	193	リクルート映像	233
ニッセキハウス工業	185	フジサンケイグラフィックス	66~67	リクルートフロムエー	76~77
日本アイ・ビー・エム	116~117	富士電機	205	ロック・フィールド	139
日本ELSインターナショナル	239	フジビル	118~119	ワ 和歌山銀行	160~161
日新エアカーゴ	228	二葉計器	108~109	ワタナベ印刷	225
日本合同ファイナンス	157	プロダクションナップ	164		
日本室内装飾事業協同組合連合会	240	文化放送ブレーン	62~63		
日本高速通信	227	ベルハウス	224		

PROFILE

VOL.1



プロフィール 会社案内篇

はじめに

「優れた人材を集めたい。」これは企業の永遠のテーマです。

そんな人材確保の手段の1つとして会社案内が存在しています。

企業の概要を並べるだけでなく、視覚的効果を狙うことで、より良いイメージを与える事ができます。

本書は、数限りなく存在する会社案内、入社案内の中からクオリティの高い約180社を厳選して紹介いたします。

Introduction

To find motivated, highly trained personnel

-the same ageless problem that faces almost any business.

Yet corporate brochures are an excellent tool for use in acquiring such personnel, and you can project a better image of yourself and your company by going beyond a mere verbal description of your company and producing a brochure and aiming instead for starting visual effect.

This volume contains a discriminating selection of one hundred and eighty of the very best of the virtually unlimited selection of corporate brochures and introductory pamphlets.

INDEX

ア アートコーポレーション	88~89	オムロンデータゼネラル	240	ジェイアール東日本情報システム	197
赤城ラインプリンター	232	オリентポスト	167	ジェイ・エル・エイ	170
アコム	162	オリンピック	137	シジシージャパン	140
朝日管工	208	カ カゴメ	48~49	志摩スペイン村	230
アサヒビール	214	金沢村田製作所	238	春陽堂	231
アスワン	120~121	カワサキモータースジャパン	171	ショッププランナー国際	195
あぜくら	142	川島製作所	183	進々堂製パン	146
アドテクニカ	168	北野	209	新日本化工	18~21
アプラス	166	木玉毛織	38~41	ズーム	60~61
アポロン	211	京都府警察	228	住商リース	159
安藤技建	217	欽山	134~135	スミスクライン・ビーチャム製薬	130~131
イシガミ販売	110~111	京浜急行電鉄	96~99	セイノー商事	156
IHI石川島播磨重工業	215	建設省近畿地方建設局	126~127	総合企画	165
イタリアントマト	138	建設省中部地方建設局	234	創美企画	72~73
伊藤忠商事	155	高喜	224	ソフマップ	207
井上誠昌堂	112~115	構造計画研究所	178	タ タアフ	194
猪建装	222	光風企画	70~71	ダイショーファッションテキスタイル	14~17
インドネシア石油	184	コーワフューチャーズ	128~129	大装	176
ヴァン	169	古賀機械製作所	236	大裕	188
植木組	220	国際興業	235	大和鍛工	186
浦和土建工業	196	後藤組東京支社	221	高千穂交易	236
永昌源	229	米三	174~175	高橋開発	34~37
エスビー食品	50~51	サ 埼玉三菱コルト自動車販売	223	高松機械工業	187
エスポワール美濃	151	斉藤商会	232	タカミヤ	237
NTTデータ通信	202	阪本印刷	56~57	田子重	136
エヌ・ティ・ティ・リース	226	桜井建材	179	タタラ音工	201
エムズグレイシー	144	サニクリーン広島	152~153	たちばな電機	237
大阪シティドーム	212	佐野信用金庫	223	多摩中央信用金庫	163
大崎建設	52~53	三宝樹脂工業	200	タルイシ	235
オーテック	190	サンヨーテクニカ	172	団地開発	233
オートバックス	90~91	シード	22~23	地球環境改善協会	180

中国塗料	199	日本出版販売	213	ポーラ化粧品本舗	148
津島ダイキャスト	198	日本シリコングラフィックス	64~65	マ マスプロ	218~219
土田産業	26~27	財団法人日本生産性本部	229	松井建設	227
ティ・エム・シー	68~69	日本造型社	122~123	松下電池工業	46~47
東京ガス	132~133	日本相互証券	10~13	マリオン・メレル・ダウ	150
東京靴流通センター	226	日本電気システム建設	231	三重平安閣	102~103
東京証券取引所	216	日本電子データム	78	三ツ葉電機	191
東京都	210	日本電子輸入販売	79	三菱自動車	86~87
東京トヨペット	220	日本ビソー	234	ミップス	206
東沢印刷工芸	42~43	日本ベネックス	192	ミプス	225
東沢印刷工芸	44~45	ハ ハーベストフューチャーズ	203	武藤工芸鋳物	189
東北電設	222	バクスター	54~55	村上開明堂	173
東レ・メディカル	149	ハクテン	227	名鉄パレ百貨店事業部	80~81
土佐貿易	158	白洋社	154	メッセージ	147
トヨタビスタ岐阜	84~85	阪神畜産	221	持田商工	104~105
鳥居	106~107	萬有製薬	236	ヤ 山五陶業	28~30
トリンプ・インターナショナルジャパン	145	阪和ビジコン	239	山田商事	233
ナ 長野県建設業協会	177	東近畿地域スパー本部	141	陽成社	124~125
名古屋トヨペット	82~83	東日本旅客鉄道	100~101	横河・ヒューレット・パッカー	204
ナック	239	東日本旅客鉄道東京地域本社	224	吉岡	31~33
南海電気鉄道	92~93	ビッグヨーサン	143	与野フードセンター	230
南海電気鉄道	94~95	日之出水道機器	181	ラ ラカム	24~25
南陽	238	福島印刷	58~59	リクルート	74~75
日海工業	182	不二サッシ	193	リクルート映像	233
ニッセキハウス工業	185	フジサンケイグラフィックス	66~67	リクルートフロムエー	76~77
日本アイ・ビー・エム	116~117	富士電機	205	ロック・フィールド	139
日本ELSインターナショナル	239	フジビル	118~119	ワ 和歌山銀行	160~161
日新エアカーゴ	228	二葉計器	108~109	ワタナベ印刷	225
日本合同ファイナンス	157	プロダクションナップ	164		
日本室内装飾事業協同組合連合会	240	文化放送ブレーン	62~63		
日本高速通信	227	ベルハウス	224		

クリエイティブスタッフ表・略号凡例

企画制作=Agency & Production

PL=Planner／プランナー

CD=Creative Director／クリエイティブディレクター

AD=Art Director／アートディレクター

C=Copy writer／コピーライター

D=Designer／デザイナー

P=Photo grapher／フォトグラファー

I=Illustrator／イラストレーター

OBJ=Object／オブジェ

ST=Stylist／スタイリスト

HM=Hair Make／ヘアメイク

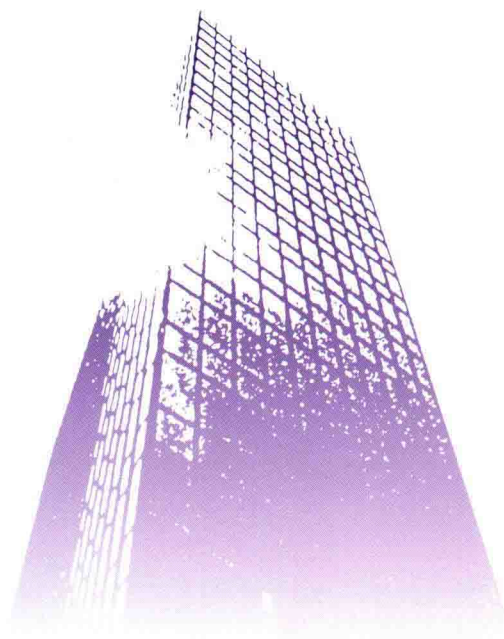
CO=Coordinator／コーディネーター

PR=Producer／プロデューサー

※企業名については、(株)、(有)等の表記を省略させていただいております。

PROFILE

VOL.1





企画制作 電通
CD. 吉田晴夫
AD. 柴田 博
C. 吉見雅和
P. 中川十内

A Commitment to Practicing the Spirit of Fair Play

私たちは、
フェアプレイの精神を
実行します。

IN THE SPIRIT OF FAIR PLAY フェアプレイの精神です

About 250 years ago a man from Bordeaux wrote a book.

The book, an enlightened view of legal and political issues, established a set of democratic principles that portrayed society as characterized by honesty and justice.

Today, Charles-Louis Montesquieu's *The Spirit of Laws* is "an accomplice" of Japan Bond Trading Co., Inc., the spirit of fair play governs all our trading activities, and has helped to author the proud history of our corporate success. By promoting fair and honest trading practices, Japan Bond Trading Co. continues to foster healthy development of the securities market.

Even before Montesquieu, trading practices were well defined by commercial and community boundaries. Today, that community is a global network of trading partners, with progress in production and transportation putting the world on equal footing. Japan Bond Trading Co. was established to promote Japan's public and corporate bond market through this dynamic global partnership.

モンテスキューが「法の精神」を書いたのは、かれこれ250年ほど前。公正正義に基づいて政治社会のありかたを論議したのである。以来、公平、正義、人を裁くことこそその目的としているではありませんか。

かくまで、公正な一歩に期す。

皆人の間で争うことで勝つような戦いにはなりません。

しかし、争いがあることもそのルールを達成していく精神なければ

完成品となるのはいいまでもないことです。

私たちは、こんな簡単なことをながい歴史を経てやっと身に付けてきました。

フェアプレイの精神です。

私たち日本債券証券株式会社は、

人類の争って来た歴史の軌跡といえるフェアプレイの

精神を体現して参っております。

そして、会社経営の目的である。

会社経営の公正化を推進、我が国の証券取引市場の発展に努めています。

さらに今後は、証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

証券取引の健全な発展のためにも努力して参ります。

A History of Prosperity and Success — The Result of Our Spirit of Fair Play

On February 5, 1973, the Securities and Exchange Council issued a report to the Minister of Finance. The report suggested that, in order to eliminate the practice of "each securities company having its own independent bond market," it would be advisable to promote inter-securities companies transactions, making their status public.

Thus launched a plan formulated within the securities industry, to form a securities company which specializes in intermediary business for inter-trader bond transactions. On July 2, 1973, Japan Bond Co., Ltd. was born, and on September 6, 1973, we went into full operation. From just six people and a capital of ¥56 million (US\$0.43 million), Japan Bond Trading Co. has grown to play a vital role in Japan.

着実に伸びる業績は、

フェアプレイの精神が生み出したものです。

日本債券証券の歴史は、昭和48年（1973年）2月5日、

大蔵大臣の「内外の経済、金融機関の変化に伴う

証券市場のあり方について」の諮問に、

証券取引部が答申したことからはじまります。

この答申の中で「証券会社相互間の取引を促進し、

いわゆる証券会社間の取引を、取引関係、取引量の

実情を公表するなどの措置を講ずることが望ましい」との提言がなされ、

それに基づいて、証券界では、

証券会社間の公正な取引を促進する専門証券会社設立の提議がなされました。

そして、各証券会社の協賛により、昭和48年7月2日、

日本債券証券株式会社は正式に設立されました。

資本金の総額は、Japan Bond Trading Co., Ltd.

昭和48年10月1日、

資本金100万円、男子社員5名、女子1名の構成で営業開始、

物産部10部制にいたるまで組織に業務を伸ばしています。

Japan's Major Securities Companies and Banks
Are the Pillars of Our Strength

Step by solid step, Japan Bond Trading Co. has grown from a small coalition of securities firms in 1973 to a rock-solid alliance of 125 of Japan's leading securities companies and banking institutions.

Today, approximately 400 participant clients (including all of Japan's major securities companies and banks) utilize our expert media services. Volume of bond transactions has jumped from ¥403 billion (approx. US\$3 billion) in fiscal year 1974 to ¥522,000 billion (approx. US\$4,000 billion) in fiscal year 1992. With increased activity of foreign firms and dealers in our company, the pillars of Japan Bond Trading Co. keep growing stronger.



主要証券会社・
銀行がバックボーン

になって誕生した組織です。

日本相互証券は、基礎体力の強い会社組織です。
昭和48年（1973年）7月の設立以降、株主会社が年々増加。
今やその総数は我が国の主要証券会社・銀行すべてを含む
125社による共同出資で運営されています。

また、市場参加企業の数も増大し、現在400社が参加する膨大な市場に成長してまいりました。

脆弱な基礎体力の上に営業努力を重ねた結果、

その取組も高く設立翌年の昭和49年（1974年）度の4,033億円が、平成4年（1992年）度には552億円（国債のみ）にまで発展、今後さらなる躍進が期待されています。



We Provide Clear, Straightforward Lines of Organizational Leadership

At Japan Bond Trading Co., we stand for clear lines. Lines of communication that disseminate information in the fastest, most efficient manner.

This smooth relay of information depends on a simple, yet technically sophisticated organizational network that facilitates communication between sections and personnel. Utilizing this network, Japan Bond Trading Co. handled more than ¥500,000 billion (approx. US\$4,000 billion) in transactions during the business year.

We still believe the shortest distance between two points is a line. This applies to our network of just 150 employees, who succeed in handling the thousands of billions of yen that circulate to, and through, Japan Bond Trading Co. every day.



シンプル&ストレート組織回路
でビジネスを科学します。

組織風化はできる限り早急に行なうことが、
日本相互証券の基本的な考え方です。

組織体の勢力を常に活性化させておくために、
また組織内に動機破壊を生じさせないために、
組織のシムル化を推進して行くことがビジネスを
維持する第一であることが確信しているからです。

そのため、組織風化で、
個々人の意思決定も常にストレート。

わずか、100名程度の職員が**月間500億円**を超えるビジネスを
スムーズに展開しているのです。

シムルでストレートな
組織風化に負うところは大変です。